

裁判官会議（第1回）議事録

令和7年1月15日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 今崎長官、三浦、草野、宇賀、林、岡村、安浪、渡辺、岡、堺、尾島、宮川、石兼、平木、中村各裁判官

今崎長官議長席に着く。

議事

人事について

- (1) 徳岡人事局長から、資料第1に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、原案どおり決定及び報告がされ、2の裁判官の死亡については、報告がされ、3の裁判官の転補等については、原案どおり決定した。
- (2) 徳岡人事局長から、資料第2に基づき、京都地方裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。
 - ア 東京高等裁判所判事松井英隆の定年退官に伴い、知的財産高等裁判所判事（部の事務総括者）宮坂昌利を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）増田稔とし、その後任者を大阪高等裁判所判事（部の事務総括者）東亜由美とし、その後任者を京都地方裁判所長川畑正文とし、その後任者を福井地方、家庭裁判所長野田恵司とし、その後任者を神戸地方裁判所判事丸田顕とする。
 - イ 福岡家庭裁判所長永井尚子の定年退官に伴い、鹿児島地方、家庭裁判所長立川毅を福岡家庭裁判所長とし、その後任者を東京高等裁判所判事中園浩一郎とする。

午前10時37分終了

議長

秘書課長

裁判官会議付議人事関係事項(令和 7. 1. 15提出)

1 裁判官の退官について

依願免本官並びに兼官(令 7. 2. 12) 神戸地家尼崎支判事・柏原支判事・
尼崎簡裁判事・柏原簡裁判事(司掌
者)

大 藪 和 男 (43)

依願免本官(令 7. 1. 31) 長崎地判事補

平 川 優 希 (76)

定年退官(令 7. 1. 27) 広島簡裁判事(司掌者)

金 村 敏 彦

2 裁判官の死亡について

死亡 宇城簡裁判事・天草簡裁判事

松 本 和 秀

3 裁判官の転補等について

東京家判事(部総括)・東京簡裁判 横浜地判事(部総括)・横浜簡裁判
事 事

西 野 吾 一 (46)

横浜地判事(部総括)・横浜簡裁判 東京高判事・東京簡裁判事
事

高 橋 康 明 (47)

立川簡裁判事(司掌者)・東京地家 東京地判事(部総括)・東京簡裁判
立川支判事(支部長) 事

金 澤 秀 樹 (46)

東京地判事(部総括)・東京簡裁判 東京高判事・東京簡裁判事
事

澁 谷 勝 海 (51)

長崎地家判事補・長崎簡裁判事

大阪地家判事補・大阪簡裁判事

簀野拓輝 (73)

広島簡裁判事 (司掌者)

福山簡裁判事

伊名波宏仁

福山簡裁判事

広島簡裁判事

岡平耕治

裁判官会議（第２回）議事録

令和７年１月２２日（水曜日）

裁判官会議室において、午後２時００分開議

出席者 今崎長官、三浦、草野、宇賀、林、岡村、安浪、渡辺、岡、堺、尾島、宮川、石兼、平木、中村各裁判官

今崎長官議長席に着く。

議事

１ 裁判官研修（合同研修、個別研究）に関する重要な事項等について

手嶋司法研修所長から、資料第１に基づき、標記の重要な事項等について説明があり、１の裁判官研修（合同研修、個別研究）に関する重要な事項については、原案どおり決定し、２の裁判官研修に関する報告事項については、報告がされた。

２ 令和７年度の裁判所職員（裁判官以外）研修について

江原裁判所職員総合研修所長から、資料第２に基づき、標記の研修について説明があった。

３ 刑事訴訟規則の一部を改正する規則について

平城刑事局長から、資料第３に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。

４ 刑事訴訟規則等の一部を改正する規則について

平城刑事局長、徳岡人事局長、福田民事局長兼行政局長及び馬渡家庭局長から、資料第４に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。

５ 人事について

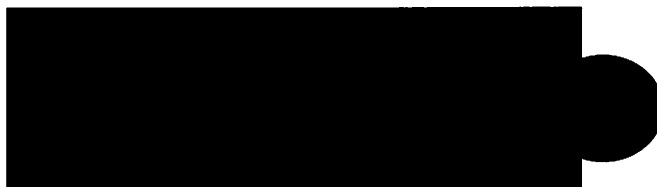
(1) 徳岡人事局長から、資料第５に基づき、人事関係事項について説明があり、１の裁判官の退官については、原案どおり決定及び報告がされ、２の裁判官の転補等及び３の司法研修所教官等の委嘱等については、いずれも原案どおり決定した。

(2) 徳岡人事局長から、資料第６に基づき、高松高等裁判所長官の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

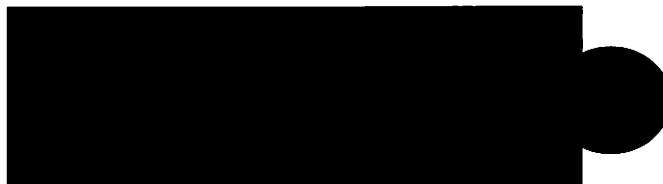
高松高等裁判所長官岩井伸晃の定年退官に伴い、大阪地方裁判所長遠藤邦彦を高松高等裁判所長官とし、その後任者を大阪高等裁判所判事（部の事務総括者）黒野功久とし、その後任者を青森地方、家庭裁判所長古田孝夫とし、その後任者をさいたま地方、家庭裁判所判事市川多美子とする。

午後２時３７分終了

議 長



秘書課長



裁判官会議付議人事関係事項(令和 7. 1. 22提出)

1 裁判官の退官について

依願免本官並びに兼官 (令 7. 2. 21)	名古屋高判事・名古屋簡裁判事 上 杉 英 司 (44)
依願免本官並びに兼官 (令 7. 2. 28)	鹿児島地家判事 (部総括) ・鹿児島 簡裁判事 桂 木 正 樹 (47)
依願免本官並びに兼官 (令 7. 2. 28)	札幌家地判事・札幌簡裁判事 佐 野 咲 子 (63)
定年退官 (令 7. 2. 20)	吹田簡裁判事 瀧 川 勝 子
定年退官 (令 7. 2. 22)	茨木簡裁判事 寺 田 俊 弘
定年退官 (令 7. 2. 27)	福岡簡裁判事 吉 住 良 二

2 裁判官の転補等について

吹田簡裁判事	大阪簡裁判事 船 越 英 明
茨木簡裁判事	大阪簡裁判事 加 藤 優

3 司法研修所教官等の委嘱等について

「司法研修所教官等名簿」のとおり

裁判官会議（第3回）議事録

令和7年1月29日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 今崎長官、三浦、草野、宇賀、林、岡村、安浪、渡辺、岡、堺、尾島、宮川、石兼、平木、中村各裁判官

今崎長官議長席に着く。

議事

- 1 最高裁判所事務総局分課規程及び最高裁判所事務総局等職制規程の一部を改正する規程について
小野寺総務局長から、資料第1に基づき、標記の規程について説明があり、原案どおり決定した。
- 2 家庭裁判所調査官補の職権の特例に関する規則を廃止する規則について
小野寺総務局長から、資料第2に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。
- 3 新型インフルエンザ等対応業務継続計画の一部改訂について
小野寺総務局長から、資料第3に基づき、標記の計画の一部改訂について説明があり、原案どおり決定した。
- 4 首都直下地震等対応業務継続計画の一部改訂について
小野寺総務局長から、資料第4に基づき、標記の計画の一部改訂について説明があり、原案どおり決定した。
- 5 不動産登記の嘱託に関する職員を指定する規則の一部を改正する規則について
染谷経理局長から、資料第5に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。
- 6 民事訴訟費用等に関する規則等の一部を改正する規則について
福田民事局長兼行政局長、徳岡人事局長、平城刑事局長及び馬渡家庭局長から、資料第6に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。

午前10時54分終了

議長

秘書課長